報道発表資料

平成21年4月23日

独立行政法人 国民生活センター

犬用リードの強度

1．目　　的

犬による咬傷事故は2007年度では5,500件発生しており、そのうち25%にあたる1,379件が犬をけい留して運動中に発生している[1)]。

犬を散歩させるための商品としてリードがあるが、PIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム）には、犬用リードの安全・品質・表示に関する相談が2004年度以降の5年間に28件[2)]寄せられていた。そのうち、リードが破断などした事例が15件あり、さらに、破断などが原因の危害事例が 5 件あった。被害者は本人（飼い主）が 2 件、他人が 3 件で、本人が被害者の場合、リードが破断したことによる転倒などであったが、他人が被害者の場合、逃げた犬に咬まれた、突進されたことによる危害であった。リードが破断してしまうと他人にまで危害が拡大する事故になるおそれがある。

そこで、様々なリードについて、強度を調べるとともに強度に関連する表示の内容を調べ、消費者へ情報提供することとした。

1)出典：環境省資料

2)PIO-NETの検索・集計機能を用いることができないため、犬用リードに関する相談事例を個別に精査したものである。

2．テスト実施期間

検 体 購 入：2009年2月～3月

テスト期間：2009年3月

３．テスト対象銘柄

神奈川県相模原市近郊のペットショップや 100 円ショップで購入可能なリードとインターネット通販で購入可能なリードのうち、適用体重が 10kg 以下と 20kg 以下のもので、ロープの長さを 5m までの範囲で任意に調整することができるリール型と、長さが固定されているロープ型のリード、計 18 銘柄をテスト対象とした（表１参照）。

表 1. テスト対象銘柄一覧

銘柄No.	適用体重	形状	銘柄名	製造又は販売者	ロープ長（m）	ロープ材質	生産国	購入価格（税込）
1	10Kg以下	リール型	ペット用ストリング ﾋﾞﾆｰﾙﾃﾞｨｽﾍﾟﾝｻｰ付	㈱大創産業	5	ポリエチレン	中国	¥525
2			ドギーウォーカーS	ドギーマンハヤシ㈱	5	ナイロン ポリプロピレン	中国	¥1,680
3			グリッパーS	㈱ボンビアルコン	5	ナイロン	中国	¥2,919
4			リールリードライトスターS	㈱ヤマヒサ ペットケア事業部	5	ナイロン	中国	¥1,980
5[*1]			フレキシリード クラッシック1-5[*3]	㈱ライトハウス	5	―	ドイツ	¥2,173
6		ロープ型	リフレクトパイレンリード #8	㈱岡野製作所	1.4	―	―	¥537
7			ツインウェブリードWP　S	㈱ターキー	1.4	ポリプロピレン	中国	¥780
8			お散歩リード10㎜	ドギーマンハヤシ㈱	1.37	ポリプロピレン	―	¥698
9			マールリードビビッド10	㈱ヤマヒサ ペットケア事業部	1.5	ポリプロピレン	中国	¥574
10	20Kg以下	リール型	ドギーウォーカーM	ドギーマンハヤシ㈱	5	ナイロン ポリプロピレン	中国	¥1,780
11			グリッパーM	㈱ボンビアルコン	5	ナイロン	中国	¥3,129
12			リールリードライトスターM	㈱ヤマヒサ ペットケア事業部	5	ナイロン	中国	¥2,280
13[*2]			フレキシリード クラッシック2-5[*4]	㈱ライトハウス	5	―	ドイツ	¥2,900
14		ロープ型	ペット用散歩ロープ（大）	㈱大創産業	1.2	ポリプロピレン	中国	¥210
15			リフレクトパイレンリード #12	㈱岡野製作所	1.5	―	―	¥924
16			ツインウェブリードWP　M	㈱ターキー	1.4	ポリプロピレン	―	¥1,080
17			お散歩リード13㎜	ドギーマンハヤシ㈱	1.44	ポリプロピレン	―	¥880
18			マールリードビビッド15	㈱ヤマヒサ ペットケア事業部	1.6	ポリプロピレン	中国	¥957

*1　適用体重 12kg 以下　　　　*2　適用体重 25kg 以下
*3　現銘柄名は「フレキシリード　クラシック S」　　*4　現銘柄名は「フレキシリード　クラシック M」
ー　表示なし
＊このテスト結果はテストのために購入した商品のみに関するものである

４． 各 部 の 名 称 等

リードの外観及び各部の名称を写真１、写真２に示す。

写真 1. 外観及び各部の名称（リール型の例）

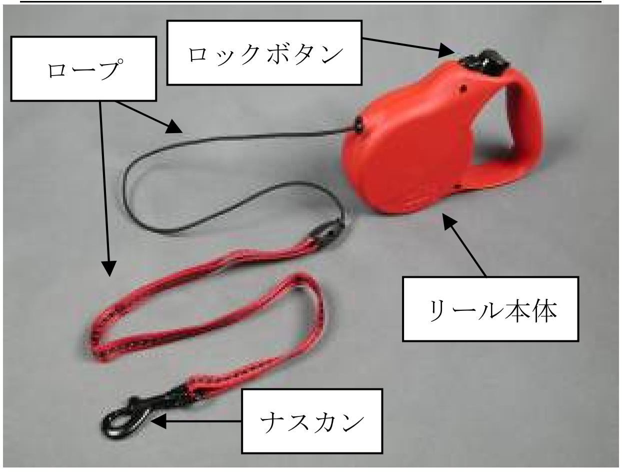


写真 2. 外観及び各部の名称（ロープ型の例）

５．ＰＩＯ-ＮＥＴから

PIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム）には、犬用リードの安全・品質・表示に関する相談が 2004 年度以降の 5 年間の登録分で 28 件寄せられている。主な事例を以下に示す（属性は全て相談者に関するもの）。

○本人（飼い主）がけがをした事例

【事例１】

犬を２階で飼っており、リードを引っ張った際に破断したはずみで自分が階段から落ち、足を骨折した。

（2005 年 7 月　50 歳代　男性　埼玉県）

○他人がけがをした事例

【事例２】

犬の散歩中にリードの金具が破損したため犬が逃げ､近くにいた人に咬み付いてしまった。

（2007 年 5 月　60 歳代　男性　千葉県）

【事例３】

犬用リードの金具が外れ、犬が近くにいた子どもに突進してけがをさせた。

（2004年10月　40歳代　女性　北海道）

○その他の事例

【事例４】

１週間前に購入した犬用のリード。留め金部分が外れ、犬が飛び出して事故に遭い死亡した。

（2009 年 1 月　40 歳代　男性　神奈川県）

【事例５】

犬用リードの金具部分の縫い目がほどけ、犬が繋がれていない状態になった。

（2008 年 12 月　20 歳代　女性　埼玉県）

【事例６】

犬用のリール型リードで体重 10kg の柴犬を散歩中、突然リードが破断した。今回で３回目。

（2007 年 1 月　60 歳代　女性　茨城県）

６．テスト結果

（１）リードの強度

1）破断するまでの最大荷重は 29.8～200kgf 以上と銘柄間で差があった

リードの強度を調べるため、ナスカンを固定した状態でロープ部を引っ張り、ロープ又はナスカンが破断するまでの最大荷重を調べた。結果を表２に示す。

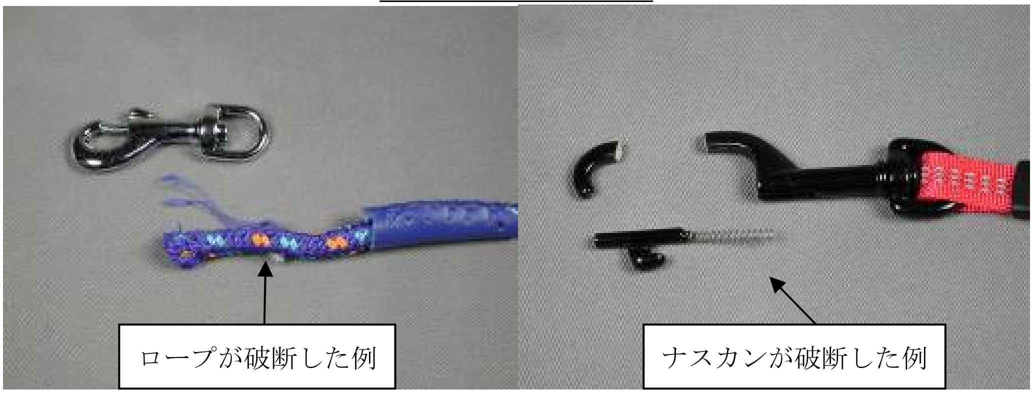
テストの結果、リードが破断するまでの最大荷重は 29.8～200kgf 以上と銘柄間で差があった。100 円ショップの銘柄（No.1、No.14）は他の銘柄と比較すると破断するまでの最大荷重は小さかった。なお、テストではナスカン（金具）が破断せずに外れることはなかった。

表 2. 破断するまでの最大荷重及び破断箇所

銘柄 No.	適用体重	形状	最大荷重（kgf）	破断箇所
No. 1	10Kg 以下	リール型	34. 7	ロープ
No. 2			58. 3	ロープ
No. 3			61. 4	ナスカン
No. 4			77. 7	ナスカン
No. 5*1			124. 3	ナスカン
No. 6		ロープ型	101. 0	ロープ
No. 7			128. 0	ロープ
No. 8			168. 3	ロープ
No. 9			154. 0	ロープ
No. 10	20Kg 以下	リール型	129. 5	ロープ
No. 11			100. 0	ナスカン
No. 12			123. 8	ロープ
No. 13*2			165. 1	ロープ
No. 14		ロープ型	29. 8	ロープ
No. 15			186. 3	ロープ
No. 16			183. 3	ロープ
No. 17			170. 3	ロープ
No. 18			200 以上	破断なし

*1　適用体重 12kg 以下
*2　適用体重 25kg 以下

写真 3. 破断箇所の例



2）<u>適用体重が同じものでも破断するまでの最大荷重にはばらつきがあった</u>

適用体重が同じものでも破断するまでの最大荷重にはばらつきがあり、適用体重20kg 以下の銘柄の中には、適用体重 10kg 以下の銘柄よりも小さい荷重で破断するものがあることから、表示されている適用体重が必ずしも強度の目安とはならなかった（表３参照）。

<u>表 3. 破断するまでの最大荷重のばらつき</u>

適用体重	形状	最小～最大（kgf）
10kg以下	リール型	34.7～124.3
	ロープ型	101.0～168.3
20kg以下	リール型	100.0～165.1
	ロープ型	29.8～200 以上

（２）犬の引っ張り力

<u>犬の引っ張り力は、体重の 0.5～2.7 倍と個体差があった</u>

実際の犬の引っ張り力を調べるため、様々な犬種 20 頭（体重 10kg クラス：10 頭、体重 20kg クラス：10 頭）について最大の引っ張り力を調べた。測定結果の代表例を表４に示す（詳細は参考資料参照）。

テストの結果、犬の引っ張り力は、体重 10kg クラスで最大 25.3kgf、体重 20kg クラスで最大 27.9kgf、体重比では 0.5～2.7 倍と個体差があり、体重の小さい犬でも強い力を出す個体がいるなど犬の引っ張り力は必ずしも体重に比例しないことがわかった。

<u>写真 4. 測定対象とした犬の例</u>

コーギー（体重 9.4kg、♂、2 歳 9 ヶ月）

エアデールテリア
（体重 13.9kg、♀、8 歳 11 ヶ月）

<u>表 4. 犬の引っ張り力（代表例）</u>

犬種	体重（kg）	性別	年齢	引っ張り力（kgf）	体重比（力÷体重）
コーギー	9.4	♂	2歳9ヶ月	25.3	2.7
エアデールテリア	13.9	♀	8歳11ヶ月	27.9	2.0

（３）強度に関連する表示の調査

<u>使用期限に関する表示の有無など、表示の内容は銘柄間で違いがあった</u>

取扱説明書等に記載されている強度に関連する表示内容を調べた。結果を表５に示す。

強度に関連する表示内容は銘柄間で違いがあり、ほつれなどがあった場合には使用を中止する旨が表示されていない銘柄もあった。また、使用期限を表示しているものは、「６ヶ月前後」又は「６ヶ月から１年ぐらい」を目安としていた。

表 5. 強度に関連する表示

銘柄 No.	適用体重	形状	使用前に各部を点検する旨の表示	ほつれなどがあった場合には使用を中止する旨の表示	使用期限に関する表示	犬がロープを咬まないよう注意する旨の表示	力が強い犬には適用体重が大きいリードを使用する旨の表示	ロープを伸ばしきった状態で使用しない旨の表示
No. 1	10 Kg 以下	リール型	有	有	なし	有	なし	なし
No. 2			有	なし	なし	有	なし	有
No. 3			有	有	なし	有	有	有
No. 4			有	有	有	有	有	なし
No. 5			有	なし	なし	有	有	なし
No. 6		ロープ型	有	有	なし	有	有	—
No. 7			有	有	有	有	有	—
No. 8			有	有	なし	有	有	—
No. 9			有	有	有	有	有	—
No. 10	20 Kg 以下	リール型	有	なし	なし	有	なし	有
No. 11			有	有	なし	有	有	有
No. 12			有	有	有	有	有	なし
No. 13			有	なし	なし	有	有	なし
No. 14		ロープ型	有	有	なし	有	有	—
No. 15			有	有	なし	有	有	—
No. 16			有	有	有	有	有	—
No. 17			有	有	なし	有	有	—
No. 18			有	有	有	有	有	—

—　ロープ型には該当しない

＜表示例＞

・毎回ご使用前にリード部分に損傷・磨耗がないか点検して下さい。

・ご使用期間は使い方によって異なりますが、金具部のサビ、磨耗や亀裂、ひものほつれ、毛羽立ち、伸縮や摩擦などによる傷みが目立ち始めたら、事故防止のためにもすぐに新しいものとお取り替えください。６ヶ月から１年ぐらいが目安です。

・事故防止のため、適応サイズ・適応体重以外の犬には使用しないでください。ただし、犬の習性を十分理解したうえで、強く引く場合は適応体重に余裕のある製品を購入してください。

７．消費者へのアドバイス

⑴　購入の際は、強度に余裕のあるものを選ぶこと

リードには適用体重や適用犬種例などが表示されているので、これらの表示を参考に強度に余裕のあるものを選ぶこと。引っ張る力が強い犬の場合、適用体重の大きなものを選ぶとよい。また、成長過程の犬の場合はこまめに体重を確認し、成長にあわせて適切なリードに交換すること。

⑵　使用する際は各部を点検し、ほつれなどが目立つ場合は交換すること

使用する際は各部を点検し、金属部の腐食、磨耗や亀裂、ロープのほつれ、毛羽立ち、伸縮や摩擦などによる傷みが目立つ場合は使用を中止し、新しいリードに交換すること。

８．業界への要望

⑴　強度に余裕のある製品の製造・販売を行うよう要望する

テストの結果、犬の引っ張り力が最大 27.9kgf（体重 13.9kg）であったのに対し、破断するまでの最大荷重が 29.8kgf（適用体重 20kg 以下）の銘柄があるなど、一部に強度の余裕が小さいものがあった。犬が何かに驚いて走り出すなどの状況では、犬種や個体によっては今回の測定値以上の引っ張り力が発生することが容易に想定される。また、使用過程でロープのほつれなどが生じた場合、新品時よりリードの強度が低下することも懸念される。リードの破断にともなう事故を未然に防止するため、より強度に余裕のある製品の製造・販売を行うよう要望する。

⑵　強度及び表示に関する規格の策定を検討するよう要望する

テストの結果、リードが破断するまでの最大荷重は、29.8～200kgf 以上と銘柄間で差があった。また、強度に関連する表示の内容も銘柄間で差があった。最低限必要な強度及び表示内容を定めるなど規格の策定を検討するよう要望する。

○要望先

日本ペット用品工業会

○情報提供先

内閣府　国民生活局　総務課　国民生活情報室
経済産業省　商務流通グループ　消費経済政策課

本件問い合わせ先
商品テスト部：042-758-3165

９．テスト方法

（１）リードの強度

ナスカンを固定した状態でロープ部を一定速度（150mm/min）で引っ張り、ロープ又はナスカンが破断するまでの最大荷重を調べた。荷重の上限は 200kgf とした。テストは１銘柄あたり３検体を用いて行い、最も小さい値を測定値とした。なお、リール型についてはリール本体に収納されない部分のみの強度を調べた。

写真 5. 強度テストの様子（左：リール型、右：ロープ型）

（２）犬の引っ張り力

犬がリードを引っ張る最大の力を調べた。テストは１個体あたり５回行い、最も大きい値を測定値とした。テストは乾燥した土の路面で実施した。

写真 6. 引っ張り力テストの様子

（３）強度に関連する表示の調査

取扱説明書等に記載されている強度に関連する以下の事項について調べた。

- 使用前に各部を点検する旨の表示
- ほつれなどがあった場合には使用を中止する旨の表示
- 使用期限に関する表示
- 犬がロープを咬まないよう注意する旨の表示
- 力が強い犬には適用体重が大きいリードを使用する旨の表示
- ロープを伸ばしきった状態で使用しない旨の表示

参考資料

犬の引っ張り力

表 6. 犬の引っ張り力（体重 10kg 以下クラス）

犬No.	犬種	体重 (kg)	性別	年齢	引っ張り力 (kgf)	体重比 （力÷体重）
1	コーギー	9.4	♂	2歳9ヶ月	25.3	2.7
2	コーギー	7.2	♀	0歳7ヶ月	16.0	2.2
3	柴犬	9.5	♂	6歳0ヶ月	19.6	2.1
4	ジャックラッセルテリア	7.0	♀	8歳6ヶ月	13.5	1.9
5	日本スピッツ	8.4	♂	8歳8ヶ月	5.2	0.6
6	スタンダードダックス	9.2	♀	8歳6ヶ月	7.6	0.8
7	キャバリアキングチャールズスパニエル	6.0	♀	10歳9ヶ月	10.1	1.7
8	ビーグル	9.5	♂	2歳7ヶ月	12.5	1.3
9	アメリカンコッカースパニエル	8.6	♂	0歳10ヶ月	6.1	0.7
10	スタッフォードシャーブルテリア	9.9	♀	不明	14.6	1.5

表 7. 犬の引っ張り力（体重 10kg 超～20kg クラス）

犬No.	犬種	体重 (kg)	性別	年齢	引っ張り力 (kgf)	体重比 （力÷体重）
11	イングリッシュスプリンガースパニエル	15.1	♀	8歳0ヶ月	26.2	1.7
12	プチバセットグリフォンバンデーン	17.6	♀	9歳9ヶ月	7.5	0.4
13	ビアデッドコリー	16.9	♀	10歳0ヶ月	11.6	0.7
14	オーストラリアンシェパード	17.4	♀	8歳9ヶ月	19.9	1.1
15	エアデールテリア	13.9	♀	8歳11ヶ月	27.9	2.0
16	ダルメシアン	20.0	♂	10歳5ヶ月	9.0	0.5
17	アフガンハウンド	20.5	♀	2歳4ヶ月	23.4	1.1
18	ラブラドールレトリバー	19.6	♂	0歳7ヶ月	24.3	1.2
19	ゴールデンレトリバー	21.4	♀	3歳10ヶ月	18.8	0.9
20	フラットコーテッドレトリバー	20.5	♀	7歳4ヶ月	22.9	1.1